

## 巻頭言 創立10周年を迎えて

### 我が国の高等教育の発展に寄与できる 第三者評価機関を目指します



公益財団法人  
日本高等教育評価機構 理事長  
黒田 壽二

日本高等教育評価機構は、今年創立10周年を迎えます。

当機構の設立準備からこれまで、当機構の運営・認証評価事業に格別のご支援とご協力をいただきました多くの関係者の皆様方に、心から感謝申し上げます。

当機構は、平成16(2004)年に日本私立大学協会を母体に私立大学等に対して第三者評価を実施する財団法人として発足しました。その後、大学機関別認証評価機関、短期大学機関別認証評価機関、ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価機関としてそれぞれ文部科学大臣から認証を受け、また、平成24(2012)年4月には公益法人改革関連法に基づき、内閣総理大臣から公益財団法人の認定を受けて「公益財団法人日本高等教育評価機構」として新たに出発しました。認証評価機関として平成25(2013)年度までに延べ328大学、1短期大学、1ファッション・ビジネス系専門職大学院の評価を実施し、公表してきました。

大学等の機関別認証評価制度は、平成22(2010)年度に第1期を終えて、第2期に入りました。これまでの認証評価システムにおける問題の見直し・検討を行い、平成24(2012)年度からは新しい評価基準のもと、各大学の自主的な質保証のための本来の自己点検・評価を検

証し、各大学の個性・特色を伸張することを目的として、認証評価事業に取り組んでおります。

これからの認証評価では、より多様化、重層化が進展する大学活動を踏まえ、各大学が目指す大学教育の質的保証や個性化・特色を発展させるお手伝いをするのがピア・レビューの基本精神であると考えています。そのためには、評価の在り方の研究に力を注ぎ、グローバル化や地域活性化の主役たる大学の果たす役割が多様化している時代の大学評価の在り方を示し、大学活動がより一層活性化することへの手助けができればと思います。

10年という節目を迎えて、今年4月に「企画運営会議」を発足させました。当会議は、当機構の目的や将来構想、認証評価システムの見直し・改善等に関する事項について審議し、今後の運営に反映していくことを目的としています。また、10周年記念事業として、10周年誌の刊行、記念シンポジウム(仮称)の開催、ホームページやパンフレットのリニューアルなどに取り組んでいます。

これからも、我が国の高等教育の発展に寄与できる第三者評価機関となるよう、努力して参る所存です。会員大学はじめ関係各位の一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## C O N T E N T S

巻頭言⇒創立10周年を迎えて	1	STUDY・評価システム⇒評価実施校へのフォローアップ	5
報告⇒平成25(2013)年度 評価結果	2.3	NEWS⇒創立10周年記念事業	6
委員会レポート⇒企画運営会議	4	平成26(2014)年度 事業計画	7
解説⇒ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価		From JIHEE	7
評価システムの改定について	4	役員等名簿 & 会員校一覧	8

## 30大学と初めて1短期大学の評価を実施

新評価システムでの2年目となる平成25(2013)年度は、30大学・1短期大学の機関別認証評価を実施し、うち28大学・1短期大学が「適合」と判定されました。短期大学は初めての実施で、かつ初の同法人の大学との「同時受審」となりました。

### 13大学・1短期大学で「改善を要する点」なし

平成25(2013)年度の機関別認証評価は、30大学・1短期大学を実施しました。評価結果は、28大学・1短期大学が「適合」、1大学が「不適合」、1大学が「保留」でした(表1)。

「適合」となった28大学・1短期大学のうち、愛知工業大学、植草学園大学、金沢星稜大学、埼玉医科大学、佐久大学、産業能率大学、仙台大学、東京未来大学、東北工業大学、東北生活文化大学、東北薬科大学、福岡歯科大学、森ノ宮医療大学の13大学と作陽音楽短期大学は、評価報告書で「改善を要する点」の指摘がなく、適切な

表1 平成25(2013)年度 評価結果の概要

#### ●大学機関別認証評価

「適合」 28大学 (☆は改善報告書の提出を求めた大学)

愛知工業大学/植草学園大学/☆大阪電気通信大学/金沢星稜大学/☆環太平洋大学/☆岐阜経済大学/☆京都医療科学大学/☆京都嵯峨芸術大学/☆くらしき作陽大学/埼玉医科大学/佐久大学/産業能率大学/仙台大学/☆大同大学/☆帝京科学大学/☆田園調布学園大学/☆東京造形大学/東京未来大学/東北工業大学/東北生活文化大学/東北薬科大学/☆新潟医療福祉大学/☆日本医療科学大学/☆八戸工業大学/☆花園大学/福岡歯科大学/☆身延山大学/森ノ宮医療大学

「不適合」 1大学：神戸夙川学院大学

「保留」 1大学：種智院大学

再評価で「認定」 6大学 ※認証評価受審はいずれも平成22(2010)年度  
青森大学/太成学院大学/東京福祉大学/東北文化学園大学/東日本国際大学/横浜商科大学

再評価で「認定」(前年度からの継続審議分) 1大学 ※()内は認証評価受審年度  
日本薬科大学(平成21(2009)年度)

#### ●短期大学機関別認証評価

「適合」 1短期大学

作陽音楽短期大学

#### ●改善報告書等の審査 ※()内は認証評価受審年度

「改善が認められた」 7大学

共栄大学(平成22(2010)年度)/郡山女子大学(平成21(2009)年度)/聖マリア学院大学(平成23(2011)年度)/高岡法科大学(平成22(2010)年度)/筑波学院大学(平成22(2010)年度)/東京家政学院大学(平成22(2010)年度)/西九州大学(平成23(2011)年度)

「概ね改善が認められた」 1大学：松蔭大学(平成21(2009)年度)

「改善が認められないので、継続的な改善が求められる」 1大学  
神戸山手大学(平成21(2009)年度)

表2 「改善を要する点」の指摘がなかった大学・短期大学

愛知工業大学/植草学園大学/金沢星稜大学/埼玉医科大学/佐久大学/産業能率大学/仙台大学/東京未来大学/東北工業大学/東北生活文化大学/東北薬科大学/福岡歯科大学/森ノ宮医療大学/作陽音楽短期大学

教育及び運営が評価されました(表2)。うち、植草学園大学と東北薬科大学は軽微な問題点を指摘する「参考意見」もありませんでした。

一方、15大学へ「改善を要する点」の指摘があり、改善報告書の提出を求めました。内容は、「取容定員の未充足」が最も多く、7大学で指摘されました。

新しい評価システムとなって初めての「不適合」判定が1大学に出されました。財務・運営面の状況や、自己点検・評価の実施体制について、当機構の評価基準に適合していないと判断されました。「保留」の1大学へは、早急な改善が可能であるとして、今年7月に再評価を申請し、平成27(2014)年度の再評価を受けることが求められました。

なお、4基準以外に「独自の基準」を設定したのは、29大学・1短期大学でした。環太平洋大学の「教育とスポーツの融合」、種智院大学の「宗教教育実践と僧侶育成」、新潟医療福祉大学の「優れたQOL サポーターの育成」など、各大学・短期大学が目的・使命や個性に基づいた独自の基準を掲げ、自己判定を行いました。

### 初めての「同時受審」

同じ法人内の大学と短期大学が同年度に認証評価を受けることを「同時受審」と呼んでいます。当機構の評価システムの特徴の一つで、提出資料の作成や実地調査の対応など、評価を受ける大学・短期大学側の準備にかかる負担の軽減が可能になります。

今年度は、学校法人作陽学園が設置するくらしき作陽大学、作陽音楽短期大学が初めて同時受審となりました。

同時受審は調査方法にも特徴があり、評価チームは大学5人、短期大学4人の編制でしたが、うち3人（団長と職員系の評価員2人）が大学と短期大学の評価を兼務しました（表3）。また、第1回評価員会議と実地調査は大学・短期大学合同で行われました。

評価終了後のアンケートでは、対象校からは「資料作成の労力を大幅に削減できた」、評価員からは「共通する基準を同時に見ることができ効率的だった」という意見が寄せられました。ただし、評価員からは「大学の声が大きくなりがちで短期大学の意見が聞きにくい点があった」という意見もあり、今後の課題になりました。

表3 「同時受審」の評価チームの構成（平成25(2013)年度の場合）

大学	短期大学
団長（兼）	
教育系評価員 1	教育系評価員 1
教育系評価員 2	
職員系評価員 1（兼）	
職員系評価員 2（兼）	

## 再評価は全7大学が「認定」

平成22(2010)年度の大学機関別認証評価において「保留」と判定された6大学が再評価を申請し、再評価が行われました。

認証評価で「保留」となった基準について、評価チームが書面調査、実地調査を行い、大学からの意見申立ての経路を経て、大学評価判定委員会は全6大学を「認定」としました。認証評価を受けた平成22(2010)年度に遡り7年間の認定期間が設定されます。

なお、平成24(2012)年度の再評価で継続審議となった日本薬科大学は、平成25(2013)年6月に「認定」と判定されました（Vol.8で既報）。

## 認証評価後の大学の改善状況

平成23(2011)年度までの認証評価において、改善報告書の提出を条件として「認定」とされた大学のうち、9大学から改善報告を受けました。

内容は、理事会と評議員会の運営方法の改善が6大学、建物の耐震補強計画の策定が2大学、自己点検・評価体制の構築が1大学でした。改善報告等審査会と大学評価判定委員会での審議の結果、7大学を「改善が認められた」、1大学を「概ね改善が認められた」、1大学を「改善が認められないので、継続的な改善が求められる」とし、審査結果を公表するとともに詳細を大学に通知しました。

## 初めての短大評価を実施して



短期大学評価判定委員会  
委員長 瀧澤博三

本評価機構としての第1回の短大評価は、昨年、音楽系の1校について行われました。このときは、大学評価の方は既に第2サイクルに入り、評価システム的大幅な見直しを実施した後であり、短大についても当初策定した評価システムに大学評価に倣って大幅な改定を加えて実施しました。

これらの見直しの要点は三つ。一つは、自己点検評価を基盤とする自主的な質保証の有効性の評価に重点を置くこと。二つには、「評価疲れ」への対応として、評価システムの合理化・簡素化を図ることです。

短大は大学と併設されるケースが多いから、同時受審する場合には共通する設置者との関係で、手続きを簡素化することなどが考えられます。こ

の点は短大評価のメリットでもありますが、一方で合理化に偏し、安易に手続きの省力化を進めて短大の独自性、自律性を損なうことがあってはなりません。十分な配慮が必要な点です。

三つ目は、短大がそのミッションとして重視する「教育研究の特色」については、短大が自ら独自基準を作って自己評価を行うものとしたことです。評価機構としては、独自基準についての適否の判定はせず、専門の立場からその特色の改善充実と一層の発展を支援する方向に必要なコメントをします。

大学評価は「何のための評価か—最低限の質保証か、漸進的な質の改善充実か」によって基準準拠型とコミュニケーション型の2種類があってよいと思います。独自基準という考え方は、大学評価の多様な発展の一つの方向を示唆するものと言えるのではないのでしょうか。

## 当機構のあるべき姿を明確に示す



企画運営会議 主査  
相良 憲昭  
公益財団法人  
日本高等教育評価機構 副理事長

日本高等教育評価機構は本年4月、定款第41条に基づき、新たに「企画運営会議」を発足させました。その目的は、設立から10年を経過した当機構の現況を踏まえて、主要事業である機関別認証評価のあり方を抜本的に見直し、必要に応じて改革・改善を図るとともに、管理運営体制の今後の方向性を明らかにすることによって、当機構の一層の発展と充実を実現することにあります。

本年5月23日、第1回の企画運営会議が開催されました。委員にご就任いただいた方々はいずれも当機構とのご縁が深く、大学の教育研究や管理運営、更には私立大学関連の団体等に長年にわたって関わってこれ、大学の自己点検評価や外部評価のあり方に精通しておられ

ます。

学校教育法第109条に定める大学の認証評価制度は、すでに第2期の半ばに差しかかっており、当機構もこの間、「評価基準」の数を大幅に削減するなどして、評価システムの改善に継続的な努力を重ねてきましたが、来るべき第3期に向けて、効果的に各大学の教育研究の質を向上させるために、認証評価機関としての機構のあるべき姿を更に明確に示す必要があります。

私どもの機構にとって、この企画運営会議の役割は決して小さいものではありません。現今の認証評価制度と近々のうちに導入される「大学ポートレート」との関わり方や、学修成果の評価のあり方、評価の国際的妥当性、更には機関別評価に加えて分野別評価が果たすべき意味といった事項が、今後の企画運営会議の重要なテーマとなると思われます。

今回の企画運営会議は平成26(2014)年11月頃に開催を予定しています。

### 解説

## ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価 評価システムの改定について

### 新しい基準項目・評価の視点を設定

平成26(2014)年1月、ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価の実施大綱と評価基準の変更を文部科学省に届出しました。平成27(2015)年度に予定されている評価は新しい評価システムで実施されます。

今回の改定に当たり、「専門職大学院の専門性・独自性などをより適切に評価できるようにする」とともに、「文章表現などの細部も含めて大学機関別認証評価と可能な範囲で統一する」を基本方針としました。当機構が行う大学機関別認証評価において、平成24(2012)年度に大幅なシステム改定が行われたためです。

これにより、実施大綱では、「自己点検評価書」や「適合」などの文言、改善報告などフォローアップの仕組みを大学機関別認証評価と同様にしました。一方で、「2. 評価の対象」において「ファッション・ビジネスの対象とする分野」をより明確にする、「4. 評価の実施体制」において評価員や判定委員が従事できない範囲を示す

などしました。

評価基準では、基準1(使命・目的等)と基準6(自己点検・評価)は基準項目・評価の視点を含めて大学機関別と統一されました。更に、基準2(教育課程)では基準項目2-2に評価の視点「人材養成目的に合った履修モデルの設定」を、基準4(教員)に基準項目「教員人事における意思決定の適切性」を新たに設定するなどの改定を行いました。

#### ファッション・ビジネス系専門職大学院評価基準 改定の内容

番号	改定後の基準名	改定前の基準名	主な改定内容
1	使命・目的等	使命・目的、教育目標	「本基準の趣旨」を除く全文を機関別と統一
2	教育課程	教育課程	・「評価の視点」2-2-④を追加 ・文言の変更
3	学生	学生	・「評価の視点」3-1-④を追加 ・文言の変更
4	教員	教員	・「基準項目」4-5、「評価の視点」4-5-①を追加 ・文言の変更
5	教育研究環境	教育研究環境	文言の変更
6	自己点検・評価	教育の質の保証	全文を機関別と統一

※「独自の基準」の設定は求めない

当機構では、認証評価を受けた大学へのフォローアップとして、改善報告書の審査、再評価、事後相談の三つの取組みを行っています。いずれも、大学の自主的な改善活動を促すため、当機構が設けているものです。

## ■改善報告書の公表と審査

当機構では、評価結果が「適合」であっても、「改善を要する点」とされた事項については、認証評価を受けた翌年度から3年以内に当該大学に改善報告書などのホームページでの公表と当機構への提出（受付は7月のみ）を求めています。期限を設け、認証評価で明らかになった問題点について早急な改善を促し、またその結果を大学・当機構がともに公表することで、改善への取組み状況を広く社会に示すことを目的としています。

大学は、改善報告書に指摘された「改善を要する点」の内容や改善の経過とその結果、今後の計画などを含めた改善状況、エビデンス（根拠資料）一覧を記述し、エビデンスを添えて提出します。

提出された改善報告書などは改善報告等審査会で内容を審議し、評価判定委員会が「改善が認められた」「概ね改善が認められた」「改善が認められないので、継続的な改善が求められる」のいずれかの結果を確定し、公表します。当該大学には、必要に応じてコメントを添えて通知します。

## ■再評価

認証評価結果が「保留」の場合は、基準を「満たしていない」と判断された原因となった事項について、

再評価を受けることができます。

再評価を受けるには認証評価を受けた翌年度の7月に申請書を提出する必要があります。翌々年度の6月末までに「自己点検評価書（再評価）」「エビデンス集（データ編）」「エビデンス集（資料編）」を作成し、提出します。

再評価のプロセスは認証評価とほぼ同様ですが、評価チームは2人から3人で編制され、実地調査は行わず当機構事務局内でヒアリングを行うなどの違いがあります。

審議は評価判定委員会が行い、「適合」または「不適合」の判定結果を確定し、理事会の承認後に大学へ通知するとともに公表します。

なお、再評価の評価料は平成26（2014）年度に改定し、1大学50万円と消費税を加算したものとなりました。ただし、再評価の内容によって、20万円を上限として加算する場合があります。

## ■認証評価結果の事後相談

認証評価を実施した大学を対象に、評価結果が確定した日から3月末日まで当機構事務局内で実施しています。調査報告書や評価報告書で指摘された内容や今後の手続きなどについて、当機構の担当者が相談を受けます。

※当機構が実施する認証評価の対象は大学、短期大学、ファッション・ビジネス系専門職大学院がありますが、文中では全て「大学」と表記しています。

## 評価実施校へのフォローアップの取組

取組	目的	実施時期・期限	内容
改善報告書の審査	評価報告書で「改善を要する点」として指摘された内容の早急な改善を促し、結果を公表して改善状況を社会に示すこと。	「適合」の認定を受けた翌年度から3年以内。改善報告書の受付時期は期限内の毎年7月。	大学が改善報告書などを作成して、ホームページで公表した後、当機構にエビデンスとともに提出。改善報告等審査会の審議を経て、評価判定委員会が審議結果が確定される。結果は「改善が認められた」「概ね改善が認められた」「改善が認められないので、継続的な改善が求められる」のいずれかとなる。
再評価	基準を「満たしていない」と判断された原因となった事項の早急な改善を促し、結果を公表して改善状況を社会に示すこと。	「保留」の判定を受けた翌年度7月に申請を受理し、翌々年度に実施。	大学が作成した自己点検評価書とエビデンスについて書面調査とヒアリングを行う。評価判定委員会の審議を経て、理事会で評価結果が確定される。判定は認証評価を受けた年度の「適合」または「不適合」となる。その結果は文部科学大臣に報告する。
事後相談	評価報告書の記載内容について、大学に正しく理解していただくこと。	認証評価結果の確定後、その年度の3月末日までに大学の依頼により実施。	当機構にて実施し、当機構担当者が対応する。

日本高等教育評価機構は、平成26(2014)年11月25日に創立10周年を迎えます。節目の年を記念してさまざまな事業に取り組んでいます。各事業について紹介します。

### ◆公益財団法人日本高等教育評価機構10周年誌

当機構の設立構想から今日までの歴史、各種資料を掲載しました。会員校や役員等のほか、関係機関に配付しています。



〈内容〉

#### ●第1章 「発刊に寄せて」

設立発起人代表である日本私立大学協会の大沼 淳会長をはじめとする方からの寄稿を掲載しています。

#### ●第2章 「10年の軌跡」

平成12(2000)年に日本私立大学協会附置私学高等教育研究所による「大学評価システム」の研究開始以降の出来事を説明しています。

#### ●第3章 「JIHEEを支える力」

会員校、評議員会・理事会、各種会議体や評価員など、当機構の運営を支えている方々について紹介しています。

#### ●第4章 「事業内容」

これまで当機構が行ってきた10年間の認証評価事業や調査研究等を振り返り、項目ごとに紹介しています。

#### ●第5章 「明日に向けて」

当機構をよく知り、実際に当機構の活動にご尽力をいただいている方々による座談会の様子を記載しています。

#### ●第6章 「資料編」

当機構の概要、組織図、設立趣意書などのほか、役職員等名簿や役員会・各種委員会等の開催状況などをまとめて掲載しています。

### ◆ホームページ リニューアル

平成26(2014)年11月下旬のリニューアルを予定しています。全体のデザインを変更するほか、必要な情報が探しやすいようトップページのタブの配置を工夫します。また、タイムリーな情報を常に提供できるように、更新も随時行う予定です。

### ◆パンフレット リニューアル

ページ数を増やすことで、今までより充実した内容にしました。当機構の概要や沿革をはじめ、評価基準の説明や会員制度などについて掲載しています。また、今回のリニューアルで、大学機関別認証評価、短期大学機関別認証評価、ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価、それぞれの評価基準、認証評価スケジュールや評価料について明記しています。会員校など関係機関には送付します。

### ◆記念グッズ



当機構ロゴ入りのオリジナルトートバッグと蛍光マーカーを制作しました。平成26(2014)年7月8日に開催する評価充実協議会参加者と、来年開催予定の記念シンポジウム参加者に配付する予定です。

### ◆記念シンポジウム（仮称）

10周年を記念してシンポジウムを開催します。今後、当機構ホームページ等でご案内する予定です。

日程：平成27(2015)年2月25日(水)

場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）

## 平成26(2014)年度 事業計画

### 1. 評価事業

平成26(2014)年度は、認証評価66校(大学63校、短大3校)、再評価大学1校の評価を実施します。平成26(2014)年7月には平成27(2015)年度の評価申請(大学、短大、ファッション・ビジネス系専門職大学院)を受付けます。

### 2. 評価員の養成事業

6月に大学、7月に短大の評価員セミナーを開催します。また、平成27(2015)年度の大学評価実施のため、評価員候補者が不足する分野を考慮し、新たに募集を行います。

### 3. 評価に関する調査・研究

以下の五つの調査・研究などを行います。

- ①平成24(2012)年度以降の評価システムの検証及び改善
- ②機能別分化重視の評価と評価の効率化のあり方について、国内外の大学と評価機関の事例研究と評価システムへの反映の検討

③専門職大学院認証評価の新分野実施へ向けた調査研究

④会員校等の関係者を対象とした「創立10周年記念評価充実協議会」(平成26(2014)年7月8日)の開催

⑤高等教育の質保証や評価に関わる国際的な機関等への加盟及び国際会議への参加

### 4. 運営機能の充実・強化

企画運営会議を新たに設置し、当機構の目的や将来構想、評価システムの見直し改善、今後の方向性に関する具体的な事項について審議します。

### 5. 広報及び啓発活動

広報誌の刊行、メールマガジンの配信、ホームページのリニューアルなどにより、情報発信を強化します。

### 6. 創立10周年記念事業の実施

記念事業として、功労者の表彰、記念誌の刊行、記念シンポジウムの開催などを行います。

From JIHEE JIHEEからの連絡・報告などを掲載するコーナーです。

## ■平成25(2013)年度活動報告

### ●評価の実施

認証評価30大学・1短期大学/再評価7大学(うち1大学は前年度からの継続審議)

### ●セミナー・協議会の開催

- ・「大学・短期大学評価セミナー」  
4月23日(東京)、4月26日(大阪)
- ・「大学機関別認証評価 評価員セミナー」  
6月14日(東京)、6月17日(東京)
- ・「短期大学機関別認証評価 評価員セミナー」  
6月19日(東京)

- ・「評価充実協議会」7月9日(東京)
- ・「大学・短期大学機関別認証評価 責任者説明会」  
9月10日(東京)
- ・「大学・短期大学機関別認証評価  
自己評価担当者説明会」9月17日(東京)
- 学修成果に対する評価のあり方についての調査研究
- ・アメリカの評価機関及び周辺の大学の訪問調査  
11月10日～18日
- ・国内大学の訪問調査  
12月16日～平成26(2014)年3月31日

## ■お知らせ

### ●調査研究報告書の発行予定について

学修成果に対する評価のあり方と評価員候補者の推薦に関する調査研究報告書を9月に発行します。報告書は会員校へ送付するとともに、ホームページでも公表する予定です。

### ●機関誌「PeeR(ピア)」をリニューアルしました

今号からデザインを一新しました。過去の機関誌も含めホームページで公表していますので、是非ご覧ください。

ださい。

### ●事務局体制の強化・充実について

研修員受入れ規定に基づき、会員校から研修員を新たに3人受入れました。今後、会員校等の協力を得て連携を図りながら研修員制度を更に充実していく予定です。ご理解とご協力をお願いいたします。また、評価研究部に新しく研究員を配属(非常勤1人)し、今後研究体制も充実する予定です。

#### PeeR(ピア) 第9号

平成26(2014)年7月8日発行

編集人 石井正彦

発行 公益財団法人 日本高等教育評価機構

所在地 〒102-0073

東京都千代田区九段北4-2-11 第二星光ビル2階

TEL 03-5211-5131 FAX 03-5211-5132

URL <http://www.jiheer.or.jp/>



左右に配置された流線は<地球>と、両手で作る<輪>をイメージしています。大学と社会を結ぶ機構でありたいとの想いを込めました。また、カラーは高等教育発展にかける情報を表しました。

当機構へのご意見・ご質問や「PeeR(ピア)」へのご要望はこちらへお寄せください

✉ [hyoukakikou@jihiee.or.jp](mailto:hyoukakikou@jihiee.or.jp)

ホームページからもお問合せいただけます

# 役員等名簿 & 会員校一覧 (平成26(2014)年7月現在)

## 役員等名簿

(五十音順)

### ●理事(18人)

- (理事長)  
**黒田 壽二** (学)金沢工業大学学園長・総長  
 (副理事長)  
**相良 憲昭** 桐蔭横浜大学法学部特任教授  
 (常務理事)  
**石井 正彦** (公財)日本高等教育評価機構事務局長  
 (理事)  
**青木 二郎** 内幸町総合法律事務所弁護士  
**内田 茂男** (学)千葉学園常務理事、千葉商科大学名誉教授  
**大沼 淳** (学)文化学園理事長、文化学園大学学長  
**小野 長門** (学)君が淵学園評議員、崇城大学工学部長  
**木村 正裕** 徳島文理大学教授・参事  
**小出 秀文** 日本私立大学協会事務局長  
**後藤 淳** (学)名古屋電気学園理事長・総長  
**佐藤 東洋士** (学)桜美林学園理事長、桜美林大学総長  
**瀬野 隆** (学)国士館常任理事、評議員、国士館大学政経学部教授  
**高柳 元明** (学)東北薬科大学理事長、東北薬科大学学長  
**塚本 英邦** (学)塚本学院副理事長、評議員、国際部長、大阪芸術大学副学長、大阪芸術大学短期大学部学長  
**戸田 安士** (学)金城学院名誉理事長  
**中村 量一** (学)中村学園理事長・学園長  
**西川 博史** 北海商科大学大学院研究科長  
**堀川 徹志** (学)京都外国語大学副理事長

### ●監事(2人)

- 齋藤 力夫** 永和監査法人代表社員  
**遠山 耕平** 東京国立博物館運営協力会常務理事、平成国際大学元学長

### ●評議員(18人)

- 石田 恒夫** (学)石田学園理事長  
**岡本 輝代志** 岡山商科大学学長補佐・経営学部教授  
**北村 憲司** 福岡歯科大学学長  
**小出 忠孝** (学)愛知学院学長  
**諏訪 文彦** (学)大阪歯科大学常務理事、大阪歯科大学副学長  
**豊田 寛三** 別府大学学長  
**野原 明** 教育ジャーナリスト  
**濱 健男** (学)桜美林学園理事長、大阪歯科大学副学長  
**濱田 勝宏** (学)文化学園理事、文化学園大学副学長  
**福井 一光** (学)鎌倉女子大学理事長、鎌倉女子大学学長、鎌倉女子大学短期大学部学長  
**福井 直敬** (学)武蔵野音楽学園理事長、武蔵野音楽大学学長  
**藤田 成隆** 八戸工業大学学長  
**森田 嘉一** (学)京都外国語大学理事長・総長  
**森本 正夫** (学)北海学園理事長、北海商科大学学長  
**山下 興亜** 中部大学学長  
**吉井 定信** (学)谷岡学園顧問  
**吉本 成香** (学)東京理科大学常務理事、東京理科大学工学部教授  
**六鹿 正治** (株)日本設計取締役会長

## ●会員校 ●大学・独立大学院大学 324校 ●短期大学 7校(★印)

### ●北海道 [15校]

- 旭川大学  
 札幌大谷大学  
 札幌国際大学  
 千歳科学技術大学  
 道都大学  
 函館大学  
 北翔大学  
 北星学園大学  
 北海学園大学  
 北海商科大学  
 北海道医療大学  
 北海道科学大学  
 北海道情報大学  
 北海道薬科大学  
 酪農学園大学  
**●青森 [5校]**  
 青森中央学院大学  
 東北女子大学  
 八戸学院大学  
 八戸工業大学  
 弘前医療福祉大学  
**●岩手 [2校]**  
 富士大学  
 盛岡大学  
**●宮城 [6校]**  
 尚絅学院大学  
 仙台大学  
 東北工業大学  
 東北生活文化大学  
 東北文化学園大学  
 東北薬科大学  
**●秋田 [2校]**  
 秋田看護福祉大学  
 ノースアジア大学  
**●山形 [2校]**  
 東北芸術工科大学  
 東北公益文科大学  
**●福島 [3校]**  
 郡山女子大学  
 東日本国際大学  
 福島学院大学  
**●茨城 [1校]**  
 筑波学院大学  
**●栃木 [3校]**  
 足利工業大学  
 国際医療福祉大学  
 作新学院大学  
**●群馬 [7校]**  
 関東学園大学  
 共愛学園前橋国際大学  
 桐生大学  
 群馬医療福祉大学  
 群馬パース大学

### ●埼玉 [18校]

- 浦和大学  
 共栄大学  
 埼玉医科大学  
 埼玉学園大学  
 十文字学園女子大学  
 尚美学園大学  
 女子栄養大学  
 河台大学  
 西武文理大学  
 東邦音楽大学  
 日本医療科学大学  
 日本工業大学  
 日本薬科大学  
 人間総合科学大学  
 平成国際大学  
 武蔵野学院大学  
 明海大学  
 ものつくり大学  
**●千葉 [15校]**  
 愛国学院大学  
 植草学園大学  
 江戸川大学  
 川村学園女子大学  
 神田外語大学  
 三育学院大学  
 秀明大学  
 聖徳大学  
 清和大学  
 千葉科学大学  
 千葉経済大学  
 千葉工業大学  
 千葉商科大学  
 日本橋学園大学  
 麗澤大学  
**●東京 [39校]**  
 上野学園大学  
 桜美林大学  
 大妻女子大学  
 嘉悦大学  
 国立音楽大学  
 国士館大学  
 こども教育宝仙大学  
 昭和大学  
 杉野服飾大学  
 高千穂大学  
 多摩大学  
 帝京大学  
 帝京科学大学  
 帝京平成大学  
 東京有明医療大学  
 東京音楽大学

### ●神奈川 [15校]

- 東京家政学院大学  
 東京工科大学  
 東京純心女子大学  
 東京女子体育大学  
 東京聖栄大学  
 東京成徳大学  
 東京造形大学  
 東京富士大学  
 東京未来大学  
 東京理科大学  
 桐朋学園大学  
 日本医科大学  
 日本歯科大学  
 日本獣医生命科学大学  
 日本女子体育大学  
 日本体育大学  
 日本文化大学  
 ハリウッド大学院大学  
 文化学園大学  
 文化学園大学短期大学部★  
 文化ファッション大学院大学  
 武蔵野音楽大学  
 目白大学  
**●神奈川 [15校]**  
 神奈川工科大学  
 鎌倉女子大学  
 鎌倉女子大学短期大学部★  
 産業能率大学  
 松蔭大学  
 昭和音楽大学  
 星槎大学  
 洗足学園音楽大学  
 田園調布学園大学  
 日本映画大学  
 八洲学園大学  
 横浜商科大学  
 横浜創英大学  
 横浜薬科大学  
 SBI 大学院大学  
**●新潟 [5校]**  
 長岡大学  
 新潟医療福祉大学  
 新潟経営大学  
 新潟国際情報大学  
 新潟青陵大学  
**●山梨 [3校]**  
 健康科学大学  
 身延山大学  
 山梨学院大学  
**●富山 [3校]**  
 高岡法科大学  
 桐朋学園大学院大学  
 富山国際大学  
**●石川 [7校]**

### ●金沢 [15校]

- 金沢学院大学  
 金沢工業大学  
 金沢星稜大学  
 金城大学  
 北陸大学  
 北陸学院大学  
 北陸学院大学短期大学部★  
**●福井 [2校]**  
 仁愛大学  
**●岐阜 [5校]**  
 福井工業大学  
 佐久大学  
 諏訪東京理科大学  
 長野大学  
 松本大学  
 松本歯科大学  
**●岐阜 [5校]**  
 朝日大学  
 朝日経済大学  
 岐阜女子大学  
 中央学院大学  
 東海学院大学  
**●静岡 [4校]**  
 静岡英和学院大学  
 静岡産業大学  
 静岡福祉大学  
 静岡理工科大学  
**●愛知 [31校]**  
 愛知学院大学  
 愛知学泉大学  
 愛知工科大学  
 愛知工業大学  
 愛知産業大学  
 愛知淑徳大学  
 愛知淑徳大学  
 愛知東邦大学  
 愛知みずび大学  
 桜花学園大学  
 金城学院大学  
 修文大学  
 椋山女子学園大学  
 星城大学  
 大同大学  
 中部大学  
 東海学園大学  
 同朋大学  
 豊橋創造大学  
 名古屋音楽大学  
 名古屋外国語大学  
 名古屋学芸大学  
 名古屋経済大学  
 名古屋芸術大学  
 名古屋産業大学  
 名古屋商科大学  
 名古屋女子大学

### ●名古屋 [11校]

- 名古屋造形大学  
 名古屋文理大学  
 日本福祉大学  
 人間環境大学  
 名城大学  
**●三重 [4校]**  
 鈴鹿医療科学大学  
 鈴鹿国際大学  
 四日市大学  
 四日市看護医療大学  
**●滋賀 [5校]**  
 成安造形大学  
 聖泉大学  
 びわこ学院大学  
 びわこ学院大学短期大学部★  
 びわこ成蹊スポーツ大学  
**●京都 [11校]**  
 京都医療科学大学  
 京都外国語大学  
 京都学園大学  
 京都嵯峨芸術大学  
 京都情報大学院大学  
 京都造形芸術大学  
 種智院大学  
 花園大学  
 佛教大学  
 平安女学院大学  
 明治国際医療大学  
**●大阪 [34校]**  
 大阪青山大学  
 大阪大谷大学  
 大阪音楽大学  
 大阪音楽大学短期大学部★  
 大阪河崎リハビリテー  
 ション大学  
 大阪観光大学  
 大阪経済大学  
 大阪経済法科大学  
 大阪芸術大学  
 大阪工業大学  
 大阪国際大学  
 大阪歯科大学  
 大阪樟蔭女子大学  
 大阪商業大学  
 大阪成蹊大学  
 大阪体育大学  
 大阪電気通信大学  
 大阪人間科学大学  
 大阪保健医療大学  
 関西医療大学  
 関西外国語大学  
 関西福祉科学大学  
 四條寮学園大学  
 四天王寺大学

### ●摂南 [12校]

- 摂南大学  
 千里金蘭大学  
 太成学院大学  
 帝塚山学院大学  
 常磐会学園大学  
 梅花女子大学  
 羽衣国際大学  
 東大阪大学  
 プール学院大学  
 森ノ宮医療大学  
**●兵庫 [12校]**  
 芦屋大学  
 大手前大学  
 関西国際大学  
 関西福祉大学  
 甲子園大学  
 甲南女子大学  
 神戸芸術工科大学  
 神戸国際大学  
 神戸常盤大学  
 神戸山手大学  
 宝塚大学  
 兵庫大学  
**●奈良 [2校]**  
 奈良大学  
 奈良学園大学  
**●岡山 [10校]**  
 岡山学院大学  
 岡山商科大学  
 岡山理科大学  
 環太平洋大学  
 倉敷芸術科学大学  
 くらしき作陽大学  
 作陽音楽短期大学★  
 山陽学園大学  
 中国学園大学  
 美作大学  
**●広島 [10校]**  
 エリザベト音楽大学  
 比治山大学  
 広島経済大学  
 広島工業大学  
 広島国際大学  
 広島国際学院大学  
 広島文化学園大学  
 広島文教女子大学  
 福山平成大学  
 安田女子大学  
**●山口 [6校]**  
 宇部フロンティア大学  
 至誠館大学  
 東亜大学  
 徳山大学  
 梅光学院大学

### ●徳島 [1校]

- 徳島文理大学  
**●香川 [2校]**  
 四国学院大学  
 高松大学  
**●愛媛 [1校]**  
 松山東雲女子大学  
**●福岡 [14校]**  
 九州栄養福祉大学  
 九州共立大学  
 九州国際大学  
 九州情報大学  
 久留米工業大学  
 西南学院大学  
 聖マリア学院大学  
 筑紫学園大学  
 中村学園大学短期大学部★  
 西日本工業大学  
 福岡工業大学  
 福岡国際大学  
 福岡歯科大学  
 保健医療経営大学  
**●佐賀 [1校]**  
 西九州大学  
**●長崎 [4校]**  
 長崎ウエスレヤン大学  
 長崎外国語大学  
 長崎国際大学  
 長崎総合科学大学  
**●熊本 [5校]**  
 九州看護福祉大学  
 熊本保健科学大学  
 尚絅大学  
 平成音楽大学  
**●大分 [2校]**  
 日本文理大学  
 別府大学  
**●宮崎 [3校]**  
 南九州大学  
 宮崎国際大学  
 宮崎産業経営大学  
**●鹿児島 [3校]**  
 鹿児島純心女子大学  
 志学館大学  
 第一工業大学  
**●沖縄 [3校]**  
 沖縄キリスト教学院大学  
 沖縄国際大学  
 名桜大学